

02

第2の柱



環境と調和した持続可能な農業とエネルギーの地産地消

バイオガスプラントを核に、資源循環型の農業を！

Kamishihoro Sustainable Agriculture

上士幌町の資源循環型農業への取組

上士幌町では、酪農・畜産業の規模拡大や生乳生産量の増大に向けて、農業関係者が一丸となり、将来を見据えた、ふん尿処理対策を検討してきました。ふん尿を資源と捉え、地域における資源循環・エネルギー地産地消を目指し、現在町内では6か所・計7基のバイオガスプラントが稼働しています。

上士幌町は、
食料自給率 約4,200%
 (生産額ベース)
**バイオガスプラントでの発電による
 エネルギー自給率 約100%**
 (発電量ベース)

※一般家庭、町内主要施設の消費電力想定

